

新型コロナウイルス感染者の発生について（最終報告）

- 特別養護老人ホームみどりの丘入居者様、職員に新型コロナウイルス陽性であった事実を確認した後の状況について報告いたします。当施設では札幌市保健所様や協力病院様のご指導ご指示ご助言の下、PCR検査等も行い、感染対応策を継続実施いたしました。
- 札幌市保健所様からお話しいただき、11月14日まで入居者の皆様の健康観察を実施して参りました。入居者の皆様、職員に感染症状が見られていないことから、札幌市保健所様より、11月14日で健康観察終了のご連絡を頂きましたので、終息の報告とさせていただきます。11月15日から通常の介護等のサービス提供を行っております。
- 新型コロナウイルス感染防止に対しては細心の注意を払って参りましたが、この度、入居者の皆様、職員に感染発生となりました。入居者の皆様、ご家族様、利用されている多くの皆様にご心配やご迷惑をお掛けしたことを心より深くお詫び申し上げます。
また、札幌市保健所様や協力病院様から細やかなご指導、ご指示、ご助言を頂きましたこと、本当に感謝しております。ありがとうございました。今回のことを踏まえて、引き続き職員一同、適切な感染予防対応を実施して参ります。今後共よろしくお願ひ申し上げます。

令和4年11月18日

社会福祉法人札幌光陽会 理事長 中駄芳弘
特別養護老人ホームみどりの丘 施設長 福島義典